

平成20年度 県土整備部優良工事表彰

【県土整備部長表彰】

工事概要説明書

平成20年7月

青森県県土整備部

## 平成20年度 青森県県土整備部優良工事表彰(県土整備部長表彰)

工事名 第1502号 3・4・5号里見丸山線道路改築工事

施工箇所 青森市大字三内丸山地区内

請負者 (株)阿部工業 県土整備部長表彰

主任技術者 外川 広明 優良技術者表彰

## 工事概要

工期 平成19年5月3日～平成19年12月20日

完成年月日 平成19年12月20日

概要 施工延長 L=151m  
路盤工・舗装工 A=1,290 m<sup>2</sup>  
軟弱地盤対策工 N=1式  
(深層混合処理1軸φ1,000)

請負額 60,976,650円

評定点 83点

代表者 代表取締役 阿部 泰道

現場代理人 外川 広明

主任技術者 外川 広明

推薦公所 東青地域県民局

地域整備部

総括監督員 阿部 清隆

主任監督員 十川 悦男

監督員 金枝 章一

## 表彰理由

本工事は施工区間に7本の道路が交差しており、苦情やトラブルの発生、付近にある幼稚園や小学校の学童の安全確保、超軟弱地盤地に起因する振動・騒音対策、支障物件移設工事との調整等の悪条件の元、地域住民に対し誠心誠意対応や綿密な安全計画等の打合せ調整を実施し、無事故・無災害、苦情やトラブルも無く完成したことは、他の模範となる優良工事である。



完成写真



住民説明会



深層混合処理完成



配布チラシ

## 受賞コメント

このたび、栄えある県土整備部長表彰を賜り、ご指導・ご協力をいただいた関係各位に、心から感謝と御礼を申し上げます。

今後ともこの受賞を励みとし地域社会への発展と貢献のために、当社が保有する技術力を最大限に活用し、かつ安全第一をモットーに精進を重ね邁進して参ります。

代表取締役  
阿部 泰道主任技術者  
外川 広明

## 平成20年度 青森県県土整備部優良工事表彰(県土整備部長表彰)

工事名	緊街第2-2-1号 3・3・7号弘前黒石線道路改築(改良)工事	
施工箇所	弘前市大字富田三丁目地内	
請負者	吉川建設(株)	県土整備部長表彰
主任技術者	加藤 秀美	優良技術者表彰

工事概要	
工期	平成19年6月19日～平成19年12月20日
完成年月日	平成19年12月18日
概要	施工延長 L=154m 排水構造物工 L=303.8m 下層路盤工 A=2,370 m <sup>2</sup> 歩道舗装工 A=739 m <sup>2</sup>

請負額 47,604,900円  
 評定点 82点  
 代表者 代表取締役 吉川 功一  
 現場代理人 加藤 秀美  
 主任技術者 加藤 秀美  
 推薦公所 中南地域県民局  
 地域整備部  
 総括監督員 古川 良正  
 主任監督員 松山 茂  
 監督員 佐々木 茂樹

## 表彰理由

本工事は供用目標のため12月末までに完成させなければならないという制約下で、上下水道やガス配管工事、隣接4工事との調整を図るため、主任技術者が率先して連絡協議会を結成し、その議長を務め、連絡調整を主体的に担うとともに、地域住民や弘前市役所との調整役も務めた。このことにより住宅密集地にもかかわらず大きなトラブル等なく完成したことは、他の模範となる優良工事である。



完成写真



協議会開催状況(上下水道・ガス配管工事・近接業者)

## 受賞コメント

このたび、県土整備部長表彰を賜り、ご指導・ご協力をいただいた関係各位に、心から感謝と御礼を申し上げます。

栄えある、この受賞を契機により一層「安全・安心」をモットーに、発注者及び利用者を第一に考え、ものづくりの原点にかえり、より高水準の品質を構築する覚悟で精進を重ね努力して参ります。



代表取締役  
吉川 功一



主任技術者  
加藤 秀美

## 平成20年度 青森県県土整備部優良工事表彰(県土整備部長表彰)

工事名	火第6-1-3号 外狐久保沢火山砂防工事	
施工箇所	三戸郡五戸町大字倉石又重地内	
請負者	(株)大西組	県土整備部長表彰
主任技術者	原 英樹	優良技術者表彰

工事概要	
工期	平成18年9月30日～平成19年7月31日
完成年月日	平成19年7月31日

概要	施工堤長 L=5m 堤高H=5.5m 鋼製えん提工(B型スリット) N=1式 垂直壁工 N=1式 コンクリートブロック積工 A=71㎡ 道路工 N=1式
----	--

請負額	33,387,900円
評定点	83点
代表者	代表取締役 大西 博
現場代理人	原 英樹
主任技術者	原 英樹
推薦公所	三八地域県民局 地域整備部
総括監督員	阿保 信俊
主任監督員	苔米地 鋭
監督員	三橋 八州男

## 表彰理由

本工事では、河床や護岸に景観を考慮した工夫を行い、出来栄えに対して高い評価を受けるとともに、現場付近の清掃活動や草刈りなど地域住民に対する貢献が優秀であり、他の模範となる優良工事である。



完成写真



清掃活動及び草刈り作業写真

## 受賞コメント

このたび、このような表彰を賜り、心から感謝申し上げます。  
私共、公共工事を施工する者としては、このような表彰を受けることは大変な励みとなります。

この受賞を機にますます『良いものづくり』を通じて地域への貢献ができるよう精進努力を重ねて参ります。

代表取締役  
大西 博主任技術者  
原 英樹



## 平成20年度 青森県県土整備部優良工事表彰(県土整備部長表彰)

工事名	第1-23-8号 国道101号橋梁整備(仮称轟木大橋)工事		
施工箇所	西津軽郡深浦町大字轟木地内		
請負者	(株)石沢組	県土整備部長表彰	
主任技術者	平岡 四郎	優良技術者表彰	

工事概要	
工期	平成19年3月29日～平成19年10月14日
完成年月日	平成19年9月6日
概要	施工延長 L=404.4m 橋面工 N=1式 高欄工 L=178m

請負額 63,198,450円  
 評定点 81点  
 代表者 代表取締役 石沢 幸彦  
 現場代理人 坂本 忠幸  
 主任技術者 平岡 四郎  
 推薦公所 西北地域県民局  
 地域整備部  
 総括監督員 大場 春男  
 主任監督員 佐藤 忠吾  
 監督員 工藤 広道

## 表彰理由

本工事では、歩道部の橋面舗装においてクラックの発生を防止するためカッター目地(目地にはシール材を注入)を施工するなど、創意工夫をもって工事を施工した外、橋名の命名者及び橋名板の揮毫者である地元小学生4名に対し橋名板のミニチュアプレート(プレート)を贈呈し工事のイメージアップを図り、かつ品質、出来栄とともに優れていることから、他の工事の模範となる優良工事である。



完成写真



歩道部のカッター目地



橋名板のミニチュアプレート

## 受賞コメント

長年、追良瀬バイパス工事に関わり無事開通できたうえ、栄えある県土整備部長表彰を賜り、心から感謝と御礼を申し上げます。

今後、より一層【「顧客心理」で品質確保】をモットーに技術及び品質の向上に努めていきます。


 代表取締役  
 石沢 幸彦

 主任技術者  
 平岡 四郎

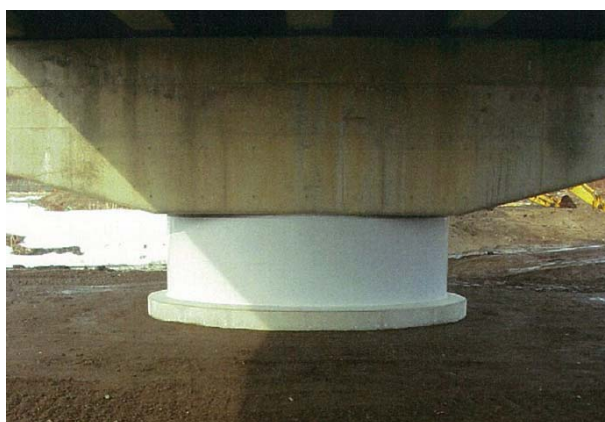
## 平成20年度 青森県県土整備部優良工事表彰(県土整備部長表彰)

工事名	線第619号 米田六戸線橋梁補修(共栄橋)工事		
施工箇所	上北郡六戸町大字柳町地内		
請負者	(株)中綱組	県土整備部長表彰	
主任技術者	吹越 貴幸	優良技術者表彰	

工事概要	請負額	47,524,050 円
工期	評定点	82 点
完成年月日	代表者	代表取締役 中野渡 勉
概要	現場代理人	吹越 貴幸
施工数量 N=2 基	主任技術者	吹越 貴幸
橋脚鋼板巻き立工 N=2 基	推薦公所	上北地域県民局 地域整備部
	総括監督員	小関 雅生
	主任監督員	蛭名 政茂
	監督員	佐々木功雄

## 表彰理由

本工事では、掘削時に湧水が確認されオープン施工が困難となったことから、鋼矢板土留工（ウォータージェット併用継矢板圧入工法）に変更し、すみやかな施工計画の見直しを行った。また、橋脚の楕円形の原寸型枠を製作し、鋼板基部定着アンカー設置の精度を確保するなど10項目の創意工夫に努めたことは、他の模範となる優良工事である。



完成写真



鋼板基部定着アンカー設置

## 受賞コメント

このたび、栄えある県土整備部長表彰を賜り、ご指導・ご協力をいただいた発注者並びに関係者の皆様に感謝申し上げますとともに心より御礼申し上げます。

本工事は、1973年に供用した共栄橋の下部工P1及びP5橋脚の橋梁補修工事であり、施工に際しては橋梁の長寿命化とライフサイクルコストの省力化を念頭におき、現場での創意工夫等を取り入れながら良品質な構造物の施工に心掛けて参りました。

この間、ご担当者から設計変更等では迅速なご指示・ご判断をいただき、日常においては工事打合わせ等を通してコミュニケーションを密に行い工事を円滑に進めることができたことは、施工者として感謝に堪えません。

この受賞を励みとして「大地に根ざしたふるさとづくり」の理念のもと、今後ともお客様の利便性や満足度を重視した安全安心のものづくりに努力を積み重ねていく所存です。

代表取締役  
中野渡 勉主任技術者  
吹越 貴幸